

2026(令和8)年度

学生募集要項

大学院複合芸術研究科

博士課程

秋田公立美術大学
AKITA UNIVERSITY OF ART



目 次

複合芸術研究科複合芸術専攻（博士課程）概要	1
1 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
2 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）	1
3 ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）	2
4 研究科名および学位	2
5 開設科目の概要	2
6 主指導担当教員一覧	3
複合芸術研究科複合芸術専攻（博士課程）学生募集日程	4
複合芸術研究科複合芸術専攻（博士課程）入学試験	5
1 募集人員	5
2 標準修業年限	5
3 出願資格	5
4 出願日程	5
5 出願手続	6
6 入学前の研究指導相談の実施について	8
7 出願書類等	8
8 入学検定料	10
9 受験票の印刷	11
10 出願に関する注意事項	11
11 試験日程および試験内容	11
12 選抜方法	11
13 受験上の注意事項	12
14 合格発表日	12
15 入学手続期間	12
16 入学料・授業料	13
17 長期履修制度について	13
その他	14
1 入学検定料の返還請求について	14
2 試験成績の照会	14
3 個人情報の取扱い	14
4 交通アクセス・キャンパスレイアウト	15
5 提出書類例	16

複合芸術研究科複合芸術専攻（博士課程）概要

1 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本研究科は、現代芸術を「複合の視点」から理論化を試みる研究を行うことで、現代芸術領域および社会に新鮮な視点や思考の転換を発信し、新たな道筋を示しながら現代芸術領域の拡張と持続可能な社会の構築に広く貢献する表現者、リーダーおよび研究者を育成することを教育目的とします。

この目的を達成するために本課程が求める人材像は次のとおりとします。

- (1) 複合の視点から自立した研究に取り組み、表現手法の拡張や現代芸術の理論化を探究していく人
- (2) モノ・コトの成り立ちを解析し、領域を横断する高い観点から、自らの創造性や思考の転換に基づく成果によって、芸術領域および社会に新たな価値を提示する人
- (3) 現代芸術の研究を通じて、複合の視点からの理論化に取り組み、「複合芸術」の体系化を担っていく意欲のある人

(入学前に修得しておくことを期待する内容)

- (1) 自身の研究分野についての知識や学術的動向に関する理解
- (2) 自身の研究分野と接続する他の学術分野・実践分野の知識や動向に関する理解
- (3) 研究内容およびその学術的意義を的確に他者に伝えることのできる表現力
- (4) 地域や社会で生じている課題に対する領域横断的な思考力

(求める人材像)

複合芸術の研究を通じて、新たな文化価値の創出に取り組む意欲のある人を求めます。さらに、異なる領域の実践と理論の複合を通じて社会的課題の解決を目指す人を求めます。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本研究科は、ディプロマ・ポリシーに基づく研究・教育の成果をめざし、複合芸術の対象領域をアート、デザイン、芸術学の三分野でとらえ、理論と実践から成る多用な複合の概念を踏まえた実践的なカリキュラムを、以下にカリキュラム・ポリシーとして示します。

- (1) モノ・コトの複合性を要素単位で紐解く自立した研究を通じて、自らの分析力と解析力で現代芸術のみならず社会的事象の本質を捉える力を養う。
- (2) 表現と理論双方からの研究を通じて、複合の視点に基づく発想の転換や理論の応用を新たな表現や課題解決策につなげる力を養うとともに、表現と理論が相互に裏付けされた研究成果を導く。
- (3) 複合の視点からの研究を通じた表現や理論の成果を社会に広く発信する力と、実社会に適用させ人々を巻き込む求心力を養う。

(学修成果の評価)

学修成果は、研究展開科目・研究指導科目における時間外制作時間も含めた成果をもって評価します。また、「博士論文」又は「博士論文および制作・活動の成果物」の提出資格の条件となる「査読付き論文」や「審査を経て展覧会等に採用された作品等」も含めて学修成果を評価します。授業の到達目標や内容、成績評価方法、基準等をシラバスで明示し、厳正で客観的な成績評価を行います。

3 ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）

本研究科は、大学の理念に基づき、以下の能力を備え、かつ所定の単位を修得した学生に対して、博士（美術）の学位を認定します。

- (1) 複合の視点からモノ・コトを要素単位で分析、解析し、現代芸術に限らず、社会的な課題等に関しても事象の本質を捉える能力
- (2) 表現と理論の双方から多面的にモノ・コトを捉えながら、発想の転換や理論の応用をもとに、現代芸術および社会に新しい視点を提示できる能力
- (3) 複合の視点からの学際的な研究に取り組み、その成果を社会に発信・適用していくことで、人々を巻き込みながら現代芸術や地域を牽引していく能力

4 研究科名および学位

研究科名：複合芸術研究科 Graduate School of Transdisciplinary Arts

専攻名：複合芸術専攻 Course of Transdisciplinary Arts

学位：博士（美術） Doctor of Art

5 開設科目の概要

(1) 開設科目

科目区分	授業科目	履修単位		指導体制
		必修	合計	
研究基盤科目	複合芸術研究法	1	17	オムニバス・共同
研究展開科目	複合芸術表現研究Ⅰ	2		共同
	複合芸術理論研究Ⅰ	2		共同
	複合芸術表現研究Ⅱ	2		共同
	複合芸術理論研究Ⅱ	2		共同
研究指導科目	複合芸術特別研究Ⅰ	2		
	複合芸術特別研究Ⅱ	2		
	複合芸術特別研究Ⅲ	4		

(2) 履修方法および修了要件

研究基盤科目 1 単位、研究展開科目 8 単位、研究指導科目を 8 単位、合計 17 単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、「博士論文」または「博士論文および制作・活動の成果物」の審査および最終試験に合格すること。

(3) 科目区分

- ①研究基盤科目：博士課程初期段階における研究の基本的なあり方に対する概論
- ②研究展開科目：「複合芸術表現研究」および「複合芸術理論研究」により、各自の研究テーマの絞り込みとテーマに即した研究方法を学ぶ
- ③研究指導科目：各自の研究内容（表現制作または論文制作）の発展と深化を経て、高度な学術的意義を持つ研究成果を結実させる

6 主指導担当教員一覧

専 門	指 導 教 員	研究指導 領域(※2)
インスタレーション／アートプロジェクト／多文化とアート	岩 井 成 昭 教授（研究科長）※1	表現
インテリアデザイン／ファニチャーデザイン／プロダクトデザイン	今 中 隆 介 教授	表現
アーバンスタディーズ／東南アジア地域研究／地域資源マネジメント	岸 健 太 教授	表現
情報科学	飯 倉 宏 治 教授	理論
芸術人類学／神話学	石 倉 敏 明 准教授	理論
映像／メディアアート	萩 原 健 一 准教授	表現
哲学／文化人類学	唐 澤 太 輔 准教授	理論
美術批評／文化研究	福 住 廉 准教授	理論
現代美術／身体表現／映像・音響	山 川 冬 樹 准教授	表現
都市／建築デザイン	井 上 宗 則 准教授	理論

※1 2027 年度末退職予定。

※2 研究指導科目（複合芸術特別研究）における「制作・活動」での研究領域を「表現」系、「論文」での研究領域を「理論」系とし、それぞれの研究方領域に伴い主指導を担う教員を示したもの。

複合芸術研究科複合芸術専攻（博士課程）学生募集日程

試験区分	一般選抜
インターネット 出願登録・入学 検定料納入期間	2025 年 9 月 20 日(土) 9:00～9 月 29 日(月) 17:00
書類提出期間	2025 年 9 月 23 日(火祝)～9 月 29 日(月) ※消印有効
一次選考	書類審査（出願期間終了後から）
一次選考 合格発表	2025 年 10 月 24 日(金) 13:00
二次選考	2025 年 11 月 1 日(土) オンライン 10:00～18:00 面接（口頭試問含む）
二次選考 合格発表	2025 年 11 月 7 日(金) 10:00
入学手続期間	2025 年 11 月 11 日(火)～11 月 18 日(火) ※必着

複合芸術研究科複合芸術専攻（博士課程）入学試験

1 募集人員

複合芸術研究科複合芸術専攻 2名

2 標準修業年限

3年

3 出願資格【一般選抜】

次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者および2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者および2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本大学院において、個別の出願資格審査により認めた2026年3月31日までに24歳に達する者

※出願資格(6)、(7)により出願を希望する者は、出願資格認定審査の手続きを要するため、必ず事前に学生課に申し出て、指示を受けたうえで、2025年8月15日(金)までに必要書類等を提出してください。

4 出願日程

インターネット 出願登録・入学 検定料納入期間	2025年9月20日(土) 9:00～9月29日(月) 17:00 ※出願登録と入学検定料の納入だけでは出願したことになりません。
書類提出期間	2025年9月23日(火祝)～9月29日(月) ※消印有効 ※書類提出期間最終日以前の発信局消印のある簡易書留・速達郵便に限り、期限後3日(10月2日(木))まで到着した場合は受理します。

5 出願手続

(1) 出願の流れ

出願完了までの流れは以下のとおりです。すべての手続きを行い、期日までに必要書類が本学に到着することで出願が完了します。

インターネット出願の流れ

Step1 事前準備・必要書類の取得

- 本募集要項で出願に必要なパソコンやプリンター等のデバイス、メールアドレス、顔写真データ、納入方法、提出書類等を確認し、準備してください。
- 在籍（出身）大学等への証明書等の発行依頼に関しては、各大学等によっては時間を要する場合がありますので、時間に余裕を持って行ってください。

Step2 以下の本学ホームページから出願登録ページにアクセス

<https://sak-sak.net/app/akibi>

または、

<https://www.akibi.ac.jp/daigakuin/examination/>

からアクセスしてください。

Step3 出願する登録日程・志願者情報を登録

各区分の出願期間を必ず確認してください。

画面の手順や留意事項を必ず確認し、画面に従って必要事項を入力してください。

- ① 利用案内ページの【出願開始】ボタンをクリックし、インターネット出願手続きを開始
- ② 出願する試験区分、試験情報等を選択
- ③ 志願者情報の入力
 - ・氏名は、戸籍上（外国籍の方は在留カードまたは特別永住者証明書）の本名を入力してください。
 - ・英字氏名について、パスポートをお持ちの方はパスポートと同じつづりを入力してください。英字の場合も、姓→名の順としてください。
 - ・「住所（漢字）」の番地の数字は全角で入力してください。
 - ・「出身校」には、出身高校名を入力してください。外国の学校等の場合は、「高校検索」ボタンをクリックし、都道府県「その他」を選択して「検索」ボタンから「外国の学校等」を選択してください。認定等の場合も「その他」から選択することができます。
- ④ 顔写真のアップロード
 - ・必ず画面に表示される条件を満たすものを登録してください。
- ⑤ 志願者追加情報
 - ・大学等の名称、学部・研究科名、学科・専攻名を入力してください。卒業・認定年月は西暦＋月（YYYYMM）で入力してください。

・出願内容等に関して、大学から問合せることがありますので、緊急連絡先は入力必須として
います。緊急連絡先電話番号は、志願者と直接連絡が取れる者とし、志願者と異なる
電話番号を入力してください。

⑥ アンケートの入力

⑦ 出願情報登録完了

・「お支払い内容」「志願者情報」「志願者追加情報」「試験情報」等の内容を確認し、入力
内容に間違いがなければ「出願」をクリック、誤りがある場合は「戻る」ボタンをクリックして修
正してください。

・出願登録後は、登録内容の修正・変更ができなくなりますので、誤入力のないよう注意して
ください。ただし、入学検定料納入前であれば、正しい出願内容で再登録することで、実質
的な修正が可能です。

※出願受付番号（10桁）は必ず控えてください。出願情報を確認する際に使用する
場合があります。

Step4

検定料の納入

○入学検定料の納入は、出願情報登録完了画面に表示された「お支払期限」内に必ずお支
払いください。

①クレジットカードでの支払い

出願内容の登録後に選択し、支払いができます。
ユーザ登録済みの場合は、利用案内画面でユーザID、パス
ワードを入力し、「出願状況確認」ボタンを押してください。
お支払い方法選択を行う出願受付番号を選択した上で、
「決済情報」からお支払い情報の選択をしてください。



※支払方法は一括払いのみです

②コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控え
て、コンビニエンスストアでお支払いください。
【レジで支払い可能】セブンイレブン、デイリーヤマザキ、ヤマザキデ
イリーストアー、セイコーマート
【店頭端末を利用して支払い可能】Loppi（ローソン、ミニストッ
プ）、マルチコピー機（ファミリーマート）

③ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控え
て、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作の上お
支払いください。
※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してくだ
さい。

各コンビニ端末画面・ATM画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

Step5

宛名票・志願票を印刷

○郵送での提出に必要な宛名票、志願票等をダウンロードし、A4サイズでカラー印刷して
ください。

○コンビニエンスストアでの支払い、Pay-easy利用の銀行決済の場合は、検定料の支払い後
に出願書類を印刷できます。支払い後、再度ログインして手続きを進めてください。

- 郵便局の窓口から「簡易書留・速達郵便」で、出願書類を郵送してください。
- インターネット出願システムから印刷する書類以外に、提出が必要な書類がありますので（該当ページを参照）、注意してあらかじめ準備をすすめてください。
- 登録が完了しても、出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

6 入学前の研究指導相談の実施について

博士課程では、本学修士課程修了者に限らず、現代芸術の現場で活動する作家や社会人等の美術関係者も入学対象と考えており、多様な分野、領域からの研究テーマの設定を想定しています。

このため、入学希望者が本課程で実践しようとする研究計画について、出願前に指導を希望する教員に相談することができる研究指導相談を受け付けていますので、十分時間に余裕を持って、大学に連絡してください。

(1) 問合せ先

秋田公立美術大学学生課 nyushi_jimu@akibi.ac.jp

(2) 留意事項

- ・メールのタイトルに「博士課程研究指導相談希望（氏名）」と記載してください。
- ・研究指導相談の日程調整に時間がかかることがあります。

7 出願書類等

(1) 事前準備

【推奨環境】

パソコンからインターネットを通じて出願を行います。スマートフォン、タブレット端末もご利用いただけます。下記の動作環境を満たす端末をご用意ください。

<Windows10、Windows11> Microsoft Edge 135.0 Google Chrome 135.0

<Mac> MacOS 15.4 Safari 18.4

<スマートフォン・タブレット> iOS 18.4 Safari 18.4 Android 15 Google Chrome 135.0

【ブラウザの設定】

推奨 WEB ブラウザ以外のブラウザをご使用の場合、正常に動作しない場合があります。Android スマートフォン・タブレットのブラウザは Chrome、iPhone は Safari をご使用ください。

- ・ブラウザの設定画面で cookie および JavaScript を「有効にする」に設定
- ・ポップアップブロックを無効に設定

【必要なソフトウェア】

出願申込受付後の提出用書類は、PDF または GoogleDocs で表示されます。

- ・PDF で文書をご覧いただくためには、アドビシステムズ社の Adobe Reader が必要です（無償）。使用するパソコンに Adobe Reader がインストールされていない場合は、最新版をインストールしてください。

- ・スマートフォン・タブレットの場合は、GoogleDocs での表示を推奨しています（閲覧に際し、アプリのダウンロードなどは不要）。

【メールアドレス】

志願者情報登録時にメールアドレスが必須となります。登録したメールアドレスに出願登録完了、検定料支払い完了等のお知らせメールをお送りします。受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に志願者本人が確認しやすいものを準備してください。

ご登録いただくメールアドレスは、大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されます。ドメイン指定受信をしている場合は、@sak-sak.net および @akibi.ac.jp からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

【顔写真データ】

インターネット出願システムにアップロードする志願者本人の顔写真データを事前に準備してください。

- ・本人のみが写っていること
- ・出願前3か月以内に撮影したもの
- ・正面上半身、無帽、背景なし、カラー
- ・ピントが合っていて鮮明であること
- ・画像に加工を施していないこと
- ・ファイル形式は JPEG

【入学検定料決済方法の確認】

クレジットカード（VISA、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club）、コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済が利用できます。事前に決済方法を確認してください。

【その他】

出願書類の郵送のため、市販の封筒を準備してください。

(2) 提出書類等

必要書類の所定様式はすべて大学ウェブサイトからダウンロードしてください。

	出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
(1)	入学志願票	インターネット出願システムからダウンロードし、必ずA4サイズの白の用紙にカラー印刷してください。 プリンターを使用できない環境の場合、提出用書類はPDF ファイルとして保存し、保存したファイルを学校やコンビニエンスストア等で別途印刷してください。
(2)	研究計画書	所定様式を本学ウェブサイトからダウンロードし、A4両面印刷してください。研究計画書はパソコン等による作成を可とします。 ※フォントサイズは9～11ポイントとしてください。
(3)	出願資格を証明する書類および成績証明書等	・出身大学等の修了（見込）証明書および成績証明書
(4)	送付ラベル	入学検定料納入後に、出願状況確認からダウンロードした送付ラベルを A4サイズでカラー印刷し、郵送用の封筒に貼ってください。

	出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
(5)	書類審査関係書類	書類審査等を行うための資料を、以下の①～②から一つ以上選択し、志願票と共に提出してください。その際、作品・論文1点に対して「一次選考（書類審査）提出作品・論文等添付用紙」を必ず貼付してください。 ① ポートフォリオ 過去5年以内に制作した作品の写真、資料等を3～5点までまとめたもの。ポートフォリオの大きさはA4版、またはA3版とし、各作品に関する解説文を付すこと。なお、実作品はポートフォリオとして認めない。 映像作品を提出したい場合は、予め受験者自身が適切と思われる方法を選択し、ウェブ上にアップロードの上、確認できるURLを記載して送付すること。USB等のデータは受付不可。 ② 論文 過去5年以内に執筆したもの。修士課程以上の学位取得論文、または同等の論文。部数は2部で2,000字程度の要旨を添付すること。 ※2026年3月に修了見込みの者は、研究分野に関する論文、もしくは修士課程以上の学位取得論文（草稿可）。部数は2部で2,000字程度の要旨を添付すること。 ※外国語の論文を提出する場合は、2,000字程度の日本語の要旨をつけて提出すること。 ＜併せて提出＞ 提出するポートフォリオ・論文のPDFデータを大学にメールで送付してください。データサイズは最大30MBまでとし、メールの件名に「氏名＋出願受付番号」を記載してください。 データ送付先専用：renraku@akibi.ac.jp
(6)	在留カード等 ※外国人留学生のみ	日本に居住している外国人留学生は、在留カード（表裏両面）または外国人登録証明書のコピーを提出してください。 在留カードを持っていない場合は、パスポートのコピー（顔写真、氏名が記載されているページ）を提出してください。
(7)	日本語能力に関する証明 ※外国人留学生のみ	外国人留学生は、次のいずれかの書類を提出してください。なお、日本の大学を修了、修了見込みの者は除きます。 ・「日本語能力試験（JLPT）」の認定結果および成績に関する証明書の原本（N1（1級）の認定を受けていること）。 ・「日本留学試験（EJU）」受験票の写し（日本語の読解、聴解・聴読解で280点以上、かつ記述で35点以上取得していること）。

8 入学検定料

(1) 入学検定料 17,000 円

入学検定料支払時に、インターネット出願システム利用料が別途かかります。なお、この利用料は入学検定料の支払毎にかかります。

(2) 支払い方法

インターネット出願システムよりクレジットカードによる決済、コンビニエンスストアからの納入、Pay-easy 利用の銀行決済のいずれかを利用し、出願期間内にお支払いください。

なお、入学検定料の支払いが完了しないと、出願書類の印刷ができませんので、時間に余裕をもって入学検定料をお支払いください。

9 受験票の印刷

受験票は、受験者本人がインターネット出願システムからダウンロードし、印刷します。受験票の送付は行いませんのでご注意ください。

本学において出願書類の確認が終了し、受験票の印刷が可能になったら、登録しているメールアドレスとインターネット出願システムのログイン後の画面で通知しますので、受験票PDFファイルをダウンロードし、A4サイズでカラー印刷してください。

10 出願に関する注意事項

- (1) 提出期間内に簡易書留・速達郵便で到着したものおよび本学に直接持参したものを受け付けます。ただし、書類提出期間最終日以前の発信局消印のある簡易書留・速達郵便に限り、期限後3日（10月2日（木））までに到着した場合は消印有効とし、受理します。
- (2) 日本語以外で書かれた書類には、必ず日本語訳または英語訳を添付してください（翻訳に関する公的証明書は不要）。
- (3) 提出する証明書類はすべて原本を原則とします。
- (4) 提出された書類は基本的には返却しません。再発行不可能な証明書等の原本を本学に提出し、返却を希望する場合は、必ずその旨を記載したメモを添えてください。
- (5) ポートフォリオ・論文の返却を希望する場合は、返却用の着払伝票（郵便番号、電話番号、住所、宛名を記載したもの）を提出書類に同封してください。その際は伝票番号を控えておくようお願いします。
- (6) その他、必要に応じて証明書等の提出を本学が求める場合があります。
- (7) 各種証明書等と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等（戸籍抄本等、コピー可）を提出してください。
- (8) 「一次選考（書類審査）提出作品・論文等添付用紙」は、受験者の作品等であることの証明と、提出後に他の受験者の作品等との混同を防ぐことを目的としています。証明欄に指導教員の証明を得ることができない場合は、本人が作者であることを知る第三者の証明を得てください。また、特に断りのない限り、全ての作品、論文ごとに添付するようにしてください。

11 試験日程および試験内容

試験日時等	試験内容および試験方法
【一次選考】 出願期間終了後から	○書類審査 出願書類の研究計画書、ポートフォリオ・論文の審査。
【二次選考】 2025年11月1日（土） 10:00～18:00 面接	○面接（口頭試問含む）（オンライン） 冒頭に自らの作品や研究計画に触れながら5分程度のプレゼンテーションを行う。その後、20分程度の質疑応答を行う。

12 選抜方法

面接（口頭試問含む）および研究計画書、成績証明書等を総合して判定します。

13 受験上の注意事項

- (1) 試験は、オンライン会議システム ZOOM を使用して実施します。あらかじめ最新版のアプリケーションをインストールし、使用できるよう準備してください。
- (2) パソコン等の通信機器とインターネットに接続できる環境を用意し、試験時には個室で受験者のみが対応するような環境を整えてください。事前に接続テストを行いますので、その際も同じ環境で行ってください。
- (3) 試験に使用できる通信機器は1台とし（緊急時を除く）、試験中は電源に接続するか、事前に充電を行い、試験中に電源が切れることのないようにしてください。
- (4) 試験の接続時間は本学が指定し、決まり次第受験者へ連絡します。
- (5) 試験当日は、指定時刻にオンライン会議に接続できるよう余裕を持って待機してください。
- (6) 試験当日までに本学受験票を印刷し、当日は携帯してください。
- (7) 原則として、試験開始時刻に遅刻した場合は受験を認めません。やむを得ない事情により遅刻した場合は、直ちに大学に申し出てください。
- (8) 試験中は監督者の指示に従うこと。
- (9) 試験中の録画・録音は禁止します。
- (10) 通信機器が接続不可能となった場合は大学と連絡をとり、指示を仰いでください。
- (11) 試験中に不正行為が発覚した場合は失格となります。
不正行為の例：受験者以外の者の協力や試験内容を第三者へ公開できる状態にする等の円滑な試験実施を阻害すると見なされる一切の行為
- (12) 受験票は入学手続の際に必要となるので、試験後も保管しておいてください。

14 合格発表日

本学ウェブサイト (<https://www.akibi.ac.jp/daigakuin/>) に掲載します。また、二次選考合格者には文書で通知します。電話による問合せには一切応じません。

一次選考	2025 年 10 月 24 日 (金) 13:00
二次選考	2025 年 11 月 7 日 (金) 10:00

15 入学手続期間

入学手続期間	2025 年 11 月 11 日 (火) から 11 月 18 日 (火) まで ※必着
--------	--

※直接持参する場合の受付時間は、9:00 から 17:00 までとします（土曜、日曜は事前に連絡すること）。
※入学手続時に提出された書類および納入された入学料は返還しません。

16 入学料・授業料

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------------|
| (1) 入 学 料 | 秋田市内居住者 | 282,000 円 | } (入学手続き時に納入) |
| | 上記以外の者 | 423,000 円 | |

※「秋田市内居住者」とは、本学入学の1年前から引き続き秋田市内に住所を有する者をいう（その配偶者または1親等の親族がこれに該当する者を含む）。

※本学大学院修士課程を修了し、引き続き次年度に博士課程へ進学する者については、入学料は不要とします。

- (2) 授 業 料 年額 535,800 円（前期、後期に分割し、5月および10月の末日に納入）

- (3) その他の納入金（予定）

傷害保険等（3年分） 3,620 円

※所要見込額は上記のとおりですが、改定される場合があります。

17 長期履修制度について

本学の大学院博士課程では、社会人学生等で3年間の標準修業年限内での修学があらかじめ困難であることが見込まれる学生に対して、標準修業年限を超えて一定の延長期間を加えた期間での計画的な教育課程の履修を認め、課程の修了を可能とする「長期履修学生制度」（最長6年間）を実施しています。

申請の詳細や方法については、入学手続きの際に通知します。

その他

1 入学検定料の返還請求について

既に納入された入学検定料は、次の場合に限り返還します。該当する場合は、下記の請求方法に従って請求してください。

返還できる場合	返還額
(ア) 入学検定料を納付したが、出願書類を提出しなかった場合	17,000円
(イ) 入学検定料を二重に払い込んだ場合	17,000円
(ウ) 出願が受理されなかった場合	17,000円
(エ) 出願受付後出願無資格者であることが判明した場合	13,000円

※実際の返還額は、振込手数料を差し引いた額となります。

(1) 請求方法

大学ウェブサイトから本学所定の「入学検定料返還申出書」をダウンロードして、必要事項を記入の上、払込済みの「振込金受取書」を同封の上、送付してください。

〔送付先〕〒010-1632 秋田市新屋大川町 12 番 3 号

秋田公立美術大学 事務局学生課 宛

※封筒には「入学検定料返還申出書在中」と朱書きしてください。

(2) 請求期間

返還請求は出願期間終了から 1 週間以内に行ってください。請求書類の受領後、返還金の振込みまでは約 2～3 か月かかります。

2 試験成績の照会

本学の入学試験における個人成績を下記の期間、受験者本人に限り開示します。**合格者が 10 名に満たない選抜区分については、不合格者のみの開示となります。**希望者は、下記の期間に本学受験票（コピー不可）と本人確認ができるもの（免許証、健康保険証、パスポートなど）を持参してください。

郵送の場合は、本学受験票と本人確認ができるもの（同上）のコピー、長形 3 号の返信用封筒（受験者本人の郵便番号、住所、氏名を記載し、110 円分の切手を貼付したもの）を同封のうえ、照会してください。

請求期間：2026 年 5 月 1 日（金）～ 5 月 29 日（金）（土曜、日曜、祝日を除く）

3 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、「公立大学法人秋田公立美術大学個人情報保護規程」に基づき、次のとおり取り扱います。

- (1) 出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜（出願処理および選抜実施）、②合格発表、③入学手続き業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜の試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成のために利用します。
- (3) 入学者の個人情報については、①教務関係業務（学籍、修学指導等）、②学生支援関係業務（奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

4 交通アクセス・キャンパスレイアウト

(1) 秋田公立美術大学キャンパス

〒010-1632 秋田県秋田市新屋大川町12番3号 電話018-888-8105



(2) 大学までの交通機関

- ・バス 「秋田駅西口」バスターミナルから「美術大学前」下車 徒歩1分
 - ・秋田中央交通バス「新屋線」⑦番のりば（乗車約20分）
 - ・羽後交通バス「急行本荘・秋田線」⑩番のりば（乗車約20分）
- ・鉄道 JR「秋田駅」から羽越本線「新屋駅」下車 徒歩15分
またはJR「秋田駅」下車 秋田駅西口からバス乗り換え
- ・航空機 「秋田空港」からリムジンバス「秋田駅西口」下車（乗車約40分）、
「秋田駅西口」バスターミナルから「美術大学前」下車 徒歩1分
またはJR「秋田駅」から羽越本線「新屋駅」下車 徒歩15分
- ・自動車 秋田自動車道 秋田南ICから約30分

5 提出書類例

(1) 研究計画書

研究計画書

受験番号	※
氏 名	

1 「研究の内容、目的、および背景」

博士課程在学中に予定している研究の内容と目的および計画立案の背景について説明してください。

(これまでに取り組んだ研究・制作をどのように深化・発展させたいかについても記してください)

また、博士論文の題目やテーマが決まっていれば記入してください。

--

裏面にも記入項目があります。

(裏面)

2「研究の実施方法」

研究およびそれに直接関わる活動（調査・制作・社会実践など）の実施方法について具体的に説明してください。

3「予想される研究成果と展望」

大学院での研究の結果としての研究成果の内容およびその後の活動の展望について、現時点で想定できることを説明してください。

4 「指導教員の希望および長期履修制度について」

希望する指導教員を記載してください。また、職業等を有している方で長期履修制度を希望する場合は以下の欄にチェックを入れてください。

指導教員	
長期履修制度	☐ 希望する ☐ 現時点では未定 ☐ 希望しない

※ 長期履修制度の申請は入学手続き時に行います。

(2) 一次選考（書類審査）提出作品・論文等添付用紙

受験番号

※

一次選考（書類審査） 提出作品・論文等添付用紙

秋田公立美術大学大学院複合芸術研究科

入 試 区 分	☐ 一般選抜
氏 名	
出身大学研究科名	大学 研究科
作品名または論文名 (題 名)	
制作（執筆）年月日	西暦 年 月 日
出願者証明欄	上記の作品・論文は、私が所定の期間内に制作・執筆したものに相違ありません。 西暦 年 月 日 氏名 印
指導教員等確認欄	本作品・論文は、上記の出願者が制作・執筆したものと認めます。 西暦 年 月 日 所属 氏名 印

- 注) 1. 提出するポートフォリオ、論文に添付すること。
2. すでに公開された論文についての証明欄は不要とする。
3. 指導教員等確認欄は、自身が制作・執筆指導を受けている方からの確認を受けてください。

受験番号

※

一次選考（書類審査） 提出作品・論文等添付用紙

秋田公立美術大学大学院複合芸術研究科

入 試 区 分	☐ 一般選抜
氏 名	
出身大学研究科名	大学 研究科
作品名または論文名 (題 名)	
制作（執筆）年月日	西暦 年 月 日
出願者証明欄	上記の作品・論文は、私が所定の期間内に制作・執筆したものに相違ありません。 西暦 年 月 日 氏名 印
指導教員等確認欄	本作品・論文は、上記の出願者が制作・執筆したものと認めます。 西暦 年 月 日 所属 氏名 印

- 注) 1. 提出するポートフォリオ、論文に添付すること。
2. すでに公開された論文についての証明欄は不要とする。
3. 指導教員等確認欄は、自身が制作・執筆指導を受けている方からの確認を受けてください。

秋田公立美術大学

〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号

TEL 018-888-8105 FAX 018-888-8101

Email nyushi_jimu@akibi.ac.jp

URL <https://www.akibi.ac.jp>